

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.72

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	放課後児童健全育成事業	担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課
総合計画体系				根拠法令 計画など	子ども・子育て支援法 鳴門市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始 平成 14 年度 終期 未定
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると			
(小項目)		児童福祉			
施策	2	児童福祉の推進			
基本事業	1	子どもの健やかな成長支援			
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無					
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求					

◎事業概要(PLAN)

目的	①放課後児童の安全・安心な居場所の確保 ②放課後児童の健全育成 ③子育て家庭の仕事と家庭の両立支援	事業内容(R1)	①事業運営 地域住民等で組織される運営委員会に委託を行い、昼間保護者のいない家庭の児童に放課後の安全・安心な居場所を提供した。また、新型コロナウイルス感染症感染予防のため小学校が臨時休業となったことから、子育て家庭の仕事と子育ての両立を支援するため、児童クラブの受入れ時間の拡大を図った。 ②受入れ拡大 利用希望者が増加している撫養児童クラブについて、支援の単位を増加させ、受入れ児童数の拡大を図った。 ③利用料免除 子育て家庭の経済的負担を軽減するため、低所得世帯及び多子世帯の利用児童の利用料を免除した。					
実施方針	①昼間保護者のいない家庭の児童に放課後、学校の余裕教室等を活用し、遊びや生活の場を提供する。 ②学校及び教育委員会と協議・連携し、利用者のニーズに沿った提供体制を整備する。		当初からの変更点	新型コロナウイルス感染症感染予防のための小学校臨時休業に伴い、3月の開所時間を延長した(午前中からの開所とした)。				
指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	児童クラブ(支援の単位)数	16	17	18	19	19	クラス
	2	利用料免除延べ児童数	849	1,132	1,477	1,500	1,500	人
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	児童クラブ平均登録児童数		630	634	630	650	650	人

事業の実施内容 内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①事業運営 ②林崎・桑島児童クラブの受入れ体制拡充準備 ②利用料免除事業の実施	①事業運営 ②林崎・桑島児童クラブの受け入れ体制拡充 ③利用料免除事業の実施	①事業運営 ②撫養児童クラブの受け入れ体制拡充 ③利用料免除事業の実施	①事業運営 ②木津・撫養児童クラブの受け入れ体制拡充 ③利用料免除事業の実施	継続
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
		146,203	△3,281	142,922	140,380	139,980

事務事業名	放課後児童健全育成事業
-------	-------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	地域の児童クラブ運営委員会に事業を委託し、放課後児童の安全と健全な育成を図った。低学年児童の利用ニーズが増加する撫養児童クラブについて、クラスを分割し、受け入れ体制を拡充した。また、撫養児童クラブ及び木津児童クラブについて、新たな事業実施場所を確保するために、教育委員会及び小学校と協議を進めた。

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 児童クラブ(支援の単位)数	17	18	19	19	19	クラス
	2 利用料免除延べ児童数	1,132	1,350	1,500	1,500	1,500	人
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	児童クラブ平均登録児童数	634	651	650	650	650	人
	目標達成率(実績/目標)		103.3				%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	115,848,498	0	140,142,419	0	140,142,419
財源内訳	国庫支出金	39,822,000	0	47,409,200	0	47,409,200
	県支出金	36,980,000	0	41,322,000	0	41,322,000
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	39,046,498	0	51,411,219	0	51,411,219

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	児童クラブ平均登録児童数		成果指標に対する所見	利用ニーズが増加するクラブについて、受入れ児童数の拡充に取り組んだ。また、小学校休業という不測の事態においても児童クラブ運営委員会の協力のもと、開所時間の延長など柔軟に対応することができた。		
	目標	630	人				
	実績	651	人				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	小学校高学年の受け入れができていないクラブについて、今後の児童数の推移を勘案しながら児童クラブ運営委員会、教育委員会及び小学校と協議のうえ受け入れ体制を整える。新型コロナウイルス感染症予防のための小学校臨時休業等、不測の事態に対応するため教育委員会と連携を図る必要がある。				
----	--	--	--	--	--

今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
--------	------	-------	--------	------	---

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	継続して事業に取り組む。
	令和3年度	継続して事業に取り組む。